

## 棚田保全など話し合う 輪島で里山ワークショップ



里山の生かし方についてアイデアを出し合う参加者＝26日、石川県輪島市町野町金蔵で

のど  
世界農業遺産

里山の保全と活用を  
考える「第一回金蔵オ  
ープンヒレッジ・里山  
を未来につなぐワーク  
ショップ」が二十六日  
まで二日間、石川県輪  
島市町野町金蔵の正  
願寺であり、世界農業  
遺産認定も生かした今  
後の活動目標を決め  
た。

里山保全にかかわる  
県内外の人たちが地域  
間で情報交換し、連携  
していくことと開催。金

沢大の協力を得て、地  
元の住民を交え約五十  
人が参加した。

棚田保全や交流活動  
など五つのテーマで、  
グループごとに活動目  
標を発表。世界農業遺  
産検定の実施など、  
「まず知ってもらうこ  
と」や、棚田の付加価  
値を上げることなども  
目標として挙げた。

金沢大の中村浩二教  
授は、「活動を外へ広  
げることが大切であ  
り、方向性のお手伝い  
をしたい」と話した。

(小塚泉)